



Let's get Waku-Waku!

エフシーエル

T10/T10×37mm

輸入車用キャンセラー内蔵LEDバルブ

# 取扱説明書

## はじめに

この度は、弊社の商品をご購入いただきありがとうございます。  
正しく安全にご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読み  
になり、内容をご理解いただいた上でご使用ください。  
誤ったご使用による事故、破損、損害、ケガ、火事などの責任は  
一切負いかねますことをご了承ください。

### <<必ずお読みください>>

- 取り付けの際は必ず専門業者様にて取り付けの可否をご確認の上、取り付け作業を行ってください。車種によってはバルブ形状は合致していても、挿入口のサイズ不足、スペースの不足、レンズ内の距離等により装着不可となる場合があります。
- 小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。飲み込んだり、怪我の原因になることがあります。
- 取り外した純正バルブは、何かあった際に元に戻せるよう必ずお手元に保管をお願いします。
- 製品を安全に取り付けていただく上で、以下の安全上のご注意を必ずお読みになり作業を行ってください。安全かつ確実に作業をしていただくために必ず項目を厳守してください。

# 取り付けにかかわるご注意

## ※取り付け前に必ず以下の注意事項をお読みください。

- 本製品は汎用品となります。取り付けに際し車両側の加工が必要になる場合があります。
- 取り外した純正バルブは、何かあった際に元に戻せるよう必ずお手元に保管をお願いします。
- 製品を安全に取り付けていただく上で以下の3種類に【○警告 ○危険 ○注意】項目を分類しております。安全かつ確実に作業をしていただくために、必ず以下の項目を厳守してください。

## 安全上のご注意



危険

- 発光部を直接触ったり、油膜等の汚れを付着させないでください。  
汚れを付着させたまま使用しますと、バルブの損傷や灯具への損傷を与える恐れがあります。汚れが付着した場合、アルコール系の洗浄液を脱脂綿等にしみこませ、油分や汚れをふきとってください。
- 点灯中や点灯直後はバルブや放熱部が熱いので手や肌など触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。作業は、ライトスイッチをOFFにし、バルブや放熱部が冷えてから行ってください。
- 定期的なゆるみや歪みがないか、確実に取り付けされているかの確認を行ってください。取り付けにゆるみなどが発生し不完全な取り付けの場合、バルブ脱落の原因となり車両火災などの原因となる場合があります。
- 不点灯など不具合が発生した場合は、即座に使用を中止し純正バルブへ交換を行ってください。バルブの破裂や発火の原因となり、灯具の破損や車両火災の原因となる場合があります。



警告

- 点灯中の光を間近で長時間直視しないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となります。
- 火災の原因となりますので、紙や布などでバルブ本体をおおったり、燃えやすいものや引火する危険性のある物（ガソリン可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉じんなど）の近くで使用しないでください。
- 分解、改造は行わないでください。火災、ケガ、故障の原因となります。



# 注意

- 防水上、ゴムパッキン等が固いため、ライトユニットに装着する際、元のバルブより装着しにくい場合があります。
- エンジン、ランプスイッチをOFFにし、エンジンルームが十分に冷えてから、バッテリーのマイナス端子を外すか、車両取扱説明書でヒューズの位置を確認し、ヒューズボックスからライトのヒューズを外して作業を行ってください。ショートによる故障の原因になることがあります。
- 本製品を取り付けの際には、本取扱説明書、及び車両メーカー作成の作業マニュアル、電気配線図に従い、注意して作業を行ってください。
- 作業終了後には、必ず、光軸の確認及び調整を行ってください。

## 《使用上の注意》

- ◎ 点灯/消灯を頻繁に行わないでください。  
点灯/消灯を繰り返すと商品に負荷がかかり、急激な劣化や故障の原因となります。必要な場合を除き、むやみに点灯/消灯を繰り返さないでください。
- ◎ 一部の車両において、ハイビーム時にメータパネル内のハイビームインジケーターが不点灯になる場合があります。  
HIDやLEDに変更した場合、純正バルブとの仕組みの違いにより点灯しなくなることがあります。その場合、専用のキャンセラーを使用し対策を行ってください。
- ◎ 車両によっては、他の電子機器に影響を及ぼす恐れがあります。  
HIDやLEDに変更した場合システム特性によりノイズが発生し、誤作動などが発生する場合があります。これらの状況が起こった場合は専門店にご相談ください。
- ◎ 下記の症状は、商品の個体差や特性により出る場合があります。  
個体差により左右の発光色が異なる場合があります。また、劣化により発光色の変化が起こる場合があります。これらは商品の特性として起こる内容となります。
- ◎ 車両側電圧の影響を受け消灯などの症状が出る場合があります。  
アイドリングストップのエンジン再始動時の電圧降下を受け消灯する場合があります。これは、異常電圧を感知し保護機能が作動するためです。一度スイッチをOFFにし再度スイッチをONにしてください。
- ◎ 定期的に取り付けや接続の点検を行ってください。  
取り付けや接続が不完全な状態で使用を継続した場合、作動不良や故障の原因となります。また、固定不全のまま使用した場合、バルブの脱落などの原因となります。車両火災の原因となる恐れがありますので、定期的に接続や固定にゆるみがないかなど確認をお願いします。

# 免責事項

- カメラ/ミリ波/紫外線/超音波などを使用した、アダプティブルクルーズコントロールなどの自動運転機能、可変配光システムなどの先進安全機能やドライバー運転支援技術(オートハイビーム・自動ブレーキ・前方衝突警告・衝突軽減システム・誤発進抑制制御システム・車線逸脱防止システム・駐車支援システム・クリアランスソナーなど)は、純正バルブの使用を前提に、設定や調整がなされているため、本製品を装着することにより、正常に作動しない恐れがあります。  
当該機能の誤作動や不作動及び、それにより生じた事故や、損害破損、ケガ、火事などについては、直接的、間接的を問わず一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の取り付けや点灯チェックなどの最中に発生した、直接的、間接的に生じた事故、損害、破損、ケガ、火事などについて責任は弊社では負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品を使用したことによる直接的、間接的に生じた事故、損害、破損、ケガ、火事などについての責任は弊社では、負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の不具合により発生した、事故や、損害、破損、ケガ、火事などについては、直接的、間接的を問わず一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ヘッドライト内に装備される場合、ロービームのバルブと距離が近い場合、取り付けをお控えください。ライトユニット内の温度により、LEDバルブが変形し、不点灯の原因となります。
- 本製品は輸入車に多く採用されている球切れ警告機能をキャンセルできるように設計されておりますが、一部の車両ではうまくキャンセルできない恐れがあります。その場合は、ディーラー等で球切れ警告機能を解除するなど対応が必要になります。



# 車検について

■本製品は保安基準である『発光色』『視認性』の性能評価を条件で満たしておりますが、下記の場合は保安基準不適合として判断され、車検に通らない場合があります。また、純正バルブとは異なった光に見えることや車種、電圧などが要因で、必ずしも車検に通るとは限りません。  
その際は元のバルブに交換するかレンズの点検を行ってください。

- ・競技用として販売している商品
- ・競技用として販売しているレンズ
- ・測定器の備えが無く、検査官の目視による判断を行っている場合
- ・経年劣化による灯具の損傷や、レンズの汚損がある場合
- ・新光源対応テスター※を使用していない場合

※従来型テスターでは、LEDの発する光を正しく感知できずに、光度不足と計測される場合があります。  
新光源対応テスターではない場合、目視検査モードでの測定を行うことをおすすめします。

■装着箇所及び使用用途により、車検に適合しない場合があります。  
保安基準などの自動車関連法規を遵守してご使用ください。

■純正発光色と同じカラーの商品を使用していない場合、装着箇所などによっては車検に適合しない場合があります。その場合は元のバルブに交換を行ってください。

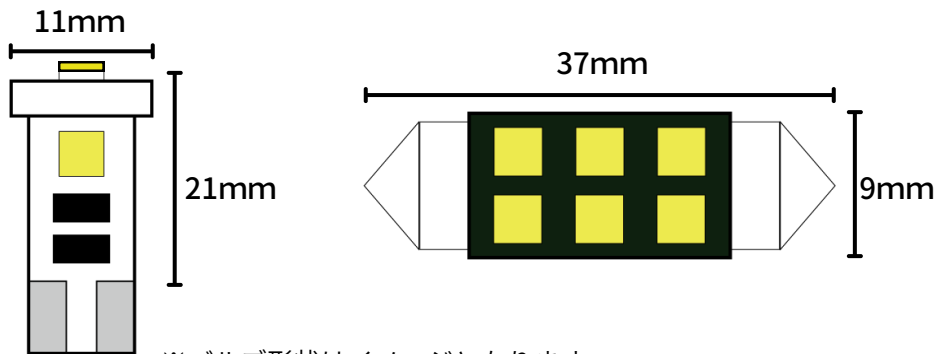
■車両によっては、照射光に影や反射等が出る場合があります。  
ライトユニットの構造やデザインによっては照射光に影や反射が出る場合があります。その場合、検査官の判断によっては車検に通らない場合があります。



# 取り付け上のご注意

## 作業を行う前に取り付けスペースとバルブ寸法をご確認ください

**!** バルブ寸法より取り付けスペースが少ない場合取り付け不可となります



※バルブ形状はイメージとなります

## 取り付けについて

### ①純正バルブの取り外し

車両側ソケットから純正バルブを取り外します。

※バルブの取り外し方法は車両によって異なります。

車両取扱説明書や車両整備解説書などを参考に取り外しを行ってください。  
※取り外した純正バルブは、何かあったときに元に戻せるよう必ず保管してください。

※純正バルブは使用直後の場合、大変熱くなっています。しっかり冷ましてから作業を行ってください。

### ②LEDバルブの装着

手順1にて取り外した車両側ソケットに、LEDバルブを挿入し固定します

※しっかり固定してください。奥まで差し込みができていない場合、不点灯や振動により脱落などの恐れがあります。

### ③最終確認

取り付け箇所を点灯させ、動作に問題ないことを確認してください。

※一部商品は極性があります。点灯しない場合は180°回転させて取り付けてください。

※取り付けに際し、取り外した部品などがある場合は、問題ないことを確認して純正状態に復帰して下さい。

### ★点灯しない-1

ヒューズが切れていないか、ライトのスイッチがONになっているかを確認してください。また、純正ソケットの差し直しなどもお試しください。

---

### ★点灯しない-2

一部商品は極性があります。点灯しない場合は180°回転させて取り付けてください。

---

### ★球切れ警告灯が点灯する

本製品は輸入車に多く採用されている球切れ警告機能をキャンセルできるように設計されておりますが、一部の車両ではうまくキャンセルできない恐れがあります。その場合は、ディーラー等で球切れ警告機能を解除するなど対応が必要になります。

---

# 無料保証規定

**保証期間**

**ご購入より1年間**

弊社では、ご注文時のお名前、電話番号、注文番号等から抽出するデータベースにて、ご注文情報を管理しております。ご注文履歴の確認が取れる情報(購入履歴画面や購入時のメール、領収書など)を大切に保管してください。またカー用品店など販売店様でご購入いただいた商品に関しては、販売店様にご確認ください

保証期間内に製造上の不備による故障が生じた場合、無償にて不具合のある製品のみを交換いたします。但し、下記の場合は保証対象外となります。

- 弊社データベースにてご注文時の情報が確認できない場合
- 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、公害による故障及び損傷
- 説明書に記載の取付方法以外の取付けによって発生した故障及び損傷
- 弊社サービス以外での修理、改造、分解などにより生じた故障及び損傷
- 個人間の売買や譲渡によって入手された商品
- 商用車や改造車でのご使用の場合
- 弊社で規定した保証期間を過ぎている場合
- 他社製品と組み合わせて使用した場合
- 商品適合ボルト数以外の車両にお取り付けされた場合

※製品の不具合による車両への損害・故障・トラブルなど、車両への保証の責任は一切負いかねますので、ご了承下さい。

※部品交換に伴い発生する付帯費用（工賃・代車費用・その他）及び製品の不具合によって発生した直接・間接の損害や損失につきましては、一切責任を負いかねます。

※保証規定の対象は日本国内においてのみ有効とさせていただきます。

**【お問い合わせはこちらから】**

[https://www.fcl-hid.com/blog/other/inquiry\\_guide?pc\\_head](https://www.fcl-hid.com/blog/other/inquiry_guide?pc_head)